

## 「第5回雲南懇話会」開催のご案内

—山旅・氷河・麓の暮し / 夢・好奇心—

代表幹事 前田栄三

「第5回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足しました。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」とで構成されます。

記

1. 日 時 ; 2007年4月21日(土) 13時00分～17時30分。茶話会 ; 17時30分～18時30分。
2. 場 所 ; JICA国際協力総合研修所・国際会議場。 茶話会は、国際会議場前のロビーで行います。  
<http://www.jica.go.jp> JR中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車、東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅（6番出口）」下車、徒歩各10分。住所 ; 東京都新宿区市ヶ谷本村町10-5、TEL ; 03-3269-2911。
3. 懇話会の内容 <題名、講師、順序とも変更される可能性があります。>
  - ① 「聖山 梅里雪山の麓から（5）」—豊饒のチベット その暮らしと知恵—  
写真家、AACK 小林 尚礼
  - ② 「シーサンパンナ、茶馬古道、援蒋ルートの戦跡を訪ねて」  
— 第3回フィールドワークより — タイ学究家 秋畑 進
  - ③ 「ブータン・ヒマラヤにおける氷河縮小と氷河湖拡大」  
広島工業大学環境学部講師、京大山岳部 OB 内藤 望
  - ④ 「チベット高原西端のザンスカールとラダック（インド）」  
—現代と20数年前・1世紀前 / 現代に残るチベット文化圏の写真紹介—  
国土地理院客員研究員（同院 OB / いであ株） 長岡 正利
  - ⑤ 「雲南の生態資源」—少数民族の生活基盤としての山・森・川の資源利用—  
京都大学名誉教授、立命館アジア太平洋大学客員教授、京大探検部 OB 山田 勇
4. 懇話会参加費用 ; 一人2,000円（ご夫婦の場合は、2人で3,000円）、但し学生院生は無料。  
京都大学笹ヶ峰会会員 and / or AACK 会員は5,000円（ご夫婦の場合も、2人で5,000円。運営協力金3,000円を含みます）。
5. 茶話会参加費用 ; 一律一人2,000円、ご夫婦の場合、2人で2,000円。但し学生院生は500円。
6. 懇話会等 参加申込 ; 前田栄三 [maeda\\*you.ne.jp](mailto:maeda*you.ne.jp) or 小林尚礼 [bakoyasi\\*nifty.com](mailto:bakoyasi*nifty.com) まで。

（メールアドレスは、\*の部分を@に変更して下さい）現時点で予定の立たない方は、当日参加も構いません。

以 上

ご参考 ; 懇話会では自然科学・社会科学を問わず、様々な分野で交流を進めたいと思っています。この為、対象地域は、雲南・チベット地域を中心にラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、タイ、ブータン、インド、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、モンゴル等などに及びます。雲南懇話会は、社団法人 京都大学学士山岳会（AACK）関東支部の後援を得て行なわれています。